

## DPC 制度に係る今後の検討について（案）

平成 22 年改定での対応とこれまでの中医協での議論（※）を踏まえ、平成 24 年の次回診療報酬改定に向けた DPC 制度に係る検討については、以下のような対応とする。（※平成 22 年 7 月 14 日・中医協総会【総 4 - 4】参照）

### I. 検討事項

#### 1. 基本的な考え方の整理

平成 22 年改定での調整係数から新たな機能評価係数への置換えを踏まえ、今後の対応に関する基本的考え方等（※）を再整理。  
（※平成 20 年 12 月 3 日・基本問題小委【診-4】、同年 12 月 17 日・基本問題小委【診-2】等）

課題	具体的な整理・検討事項	整理・検討の視点
(1)DPC 制度における包括評価の基本的な考え方	① DPC 制度における包括評価の考え方の整理	● 診療報酬の包括評価の特質を踏まえ、DPC 制度における包括点数の設定方法、アウトライヤーの取扱い（包括評価の適用又は除外の基本的な考え方）等の特徴や考え方等を整理。
	② DPC 制度の運用における包括評価を適切なものとするための対応（医療機関別係数、包括範囲の設定、DPC の設定等）の整理	● 適切な包括点数を設定するために導入された、医療機関別係数（調整係数を含む）、包括範囲（診療報酬項目に応じた包括範囲）、DPC（診断群分類）の設定方式と考え方等を整理。
	③ 医療機関別係数の役割と調整係数の評価事項の整理	● 医療機関別係数（機能評価係数 I・II、調整係数）が果たす役割や評価事項を整理。

	④ 調整係数の役割や評価事項を踏まえた医療機関別係数のあり方の検討	● 機能評価係数Ⅰ・Ⅱや調整係数の役割等を踏まえ、調整係数置き換え後に導入する最終的な医療機関別係数のあり方（考え方）をどのように整理するか。
--	-----------------------------------	---

## 2. 具体的な事項の検討

1. の基本的な考え方を踏まえつつ、以下の事項について検討。

課題	具体的な整理・検討事項	整理・検討の視点
(1)機能評価係数Ⅱを含めた医療機関別係数の具体的な評価項目	① 医療機関別係数のあり方を踏まえた、既存項目（機能評価係数Ⅰ・Ⅱ）の評価と再整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現行の機能評価係数Ⅰ・Ⅱの各指数、係数の評価方法や考え方、項目間の重みづけは適切か。</li> <li>● 機能評価係数Ⅱの導入による行動変容等の影響は適切か。</li> </ul>
	② 新たに導入すべき項目の具体案の検討	● 最終的な医療機関別係数のあり方と現行の機能評価係数Ⅰ・Ⅱの評価と再整理を踏まえ、新たに導入すべき項目の具体案は何か。
(2)円滑な調整係数・置換え行程のあり方	① 平成22年の導入の影響を踏まえた、今後の置換え行程のあり方（激変緩和・経過措置の考え方と具体案）の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機能評価係数Ⅱの導入による医療機関運営への影響をどう評価するか。</li> <li>● 今後の段階的な置換えの行程について、実際に医療機関を運営する視点から、どの程度の将来的な見通しが求められるか。</li> </ul>

(3) 抗がん剤を含む高額薬剤等の取扱い	① 包括対象の高額薬剤・処置等診療行為の DPC 制度における基本的な取扱いの考え方の整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 包括範囲に含まれる高額薬剤・処置等診療行為について、新規保険導入時と診療報酬改定時 (DPC 改定時) の取扱いをどう考えるか。</li> <li>● これらの対応に際して、包括範囲の設定と DPC (診断群分類) 精緻化をどのように組み合わせるべきか。</li> </ul>
	② DPC 制度における抗がん剤等の取扱いの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高額薬剤の中で抗がん剤が持つ特性 (技術革新のスピード、薬価、レジメンの多様性等) を踏まえ、抗がん剤の取扱いをどう考えるか。</li> </ul>

II. 今後の検討スケジュール（案）

検討課題	平成 22 年			平成 23 年								平成 24 年
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月～12月	1月～3月
1. 基本的な考え方の整理 (1) DPC 制度における包括評価の基本的な考え方	DPC 制度における包括評価の考え方の整理 DPC 制度の運用における包括評価を適切なものとするための対応の整理 医療機関別係数の役割と調整係数の評価事項の整理 調整係数の役割や評価事項を踏まえた医療機関別係数のあり方の検討											
2. 具体的な事項の検討 (1) 機能評価係数Ⅱを含めた医療機関係数の具体的な評価項目	医療機関別係数のあり方を踏まえた、既存項目（機能評価係数Ⅰ・Ⅱ）の評価と再整理 適宜特別調査等を実施 新たに導入すべき項目の具体案の検討											
(2) 円滑な調整係数・置換え工程のあり方	平成 22 年の導入の影響を踏まえた、今後の置換え行程のあり方の検討											
(3) 抗がん剤を含む高額薬剤等の取扱い	包括対象の高額薬剤・処置等診療行為の DPC 制度における基本的な取扱いの考え方の整理 ヒアリング DPC 制度における抗がん剤等の取扱いの検討											